



## 中小企業診断士がおすすめする書籍のご紹介



### ■スターバックス成功物語

北米1,400店舗のコーヒーショップチェーン。徹底した社員本位の経営が時代を切り開く。

出版社 日経BP社 日経BPマーケティング  
著者/編集 ハワード・シュルツ/ドリー・ジョンス・ヤング  
価格 ¥1,890



### ■[新版]グロービスMBAビジネスプラン グロービス経営大学院

経営環境の変化に対応し、加筆・修正。注目のビジネス・トピックスを増補。MBAコースで学ぶ「経営理論」と「ビジネス用語」を体系的に網羅。

出版社 ダイアモンド社  
著者/編集 グロービス経営大学院  
価格 ¥2,940



### ■手を動かしながら考えるビジネスプラン

数百もの事業計画書に目を通し自ら起業したコンサルタントがビジネスプランの極意を大公開!松竹梅のいずれかのコースに沿って事業の概要をまとめたら、CD-ROM収録のテンプレートに入力するだけで、カンタンに事業計画書が作れます。

出版社 翔泳社  
著者/編集 広瀬幸泰  
価格 ¥2,310

※価格はすべて税込です。

# 5

中小企業診断士がアドバイス!

# 経営トレンドニュース

MANAGEMENT TREND NEWS VOL.5

## 創業支援について学ぶ



## 中小企業診断士がおすすめするwebサイトのご紹介



### 中小企業庁 【創業・ベンチャー支援】

創業を検討している人やベンチャー企業の円滑な事業活動を、資金調達、情報提供等で支援します。

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sogyo/>



### 東京商工会議所 【創業支援・起業支援】

「創業・起業するための手続きが分からない」「創業時に使える公的融資制度を知りたい」など、さまざまな創業・起業時の課題をご相談いただけます。

<http://www.tokyo-cci.or.jp/entre/>



●お求めは信用のある当社で

2013年10月現在



Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER

Ver.1.0 20131031

# 「ニッポンではあまたある創業支援が、活かされてない状態がつづいています。」

現在、日本では政府による創業支援の施策が数多く出されています。

新しく生まれてくる企業に日本の経済活性化を託している。といっても過言ではありません。

そこには創業=イノベーション=経済活性化の構図を見て取ることができます。

創業によって経済の新陳代謝を活発にする。それによって新技術・新生産方式の導入や新商品・新サービスの開発といったイノベーションを市場にもたらし、経済成長を牽引する成長力の高い企業を生み出そうとしているのです。

さて、このような数多くの支援策がある中で、

新たに創業している企業の数はいったいどのくらいあるのでしょうか。

日本とアメリカでは状況が大きく異なっているようです。

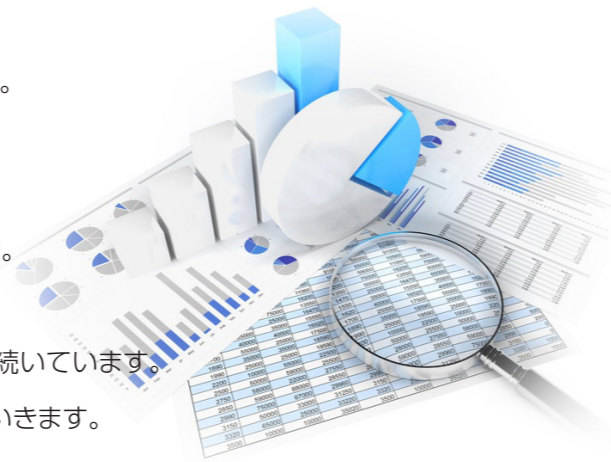
アメリカにおける開業率と廃業率は共に10%を超えていて、

無くなる企業も多い反面、生まれる企業も多く、新陳代謝が活発です。

一方、日本では開業率も廃業率も共に4%台にとどまっており、

せつかくの国による創業支援がなかなか活かされてない状態が続いています。

アメリカと日本の「創業支援」の違いはどこにあるのかをご紹介します。



## 「自分の好きなコンテンツに投資する 個人投資家が増えています。」

アメリカで新興企業がたくさん生まれている背景には、国やベンチャーキャピタル\*からの投資活動だけではない、個人投資家による新しいサポートの形が寄与していると言えます。創業から日が浅く、十分な実績がない新興企業に対して、資金や事業運営、精神的支えなど、あらゆる面で支援をしてくれる個人投資家、いわゆる「エンジェル」の存在です。創業当初のアップルやインテル、アマゾンなどもこのエンジェルの出資を受けて起業し、成功を収めてきました。日本でも徐々にこの流れを受けた、新しい投資や支援の動きが見られるようになってきました。既存の中小企業の中には、特定のマニアや趣味人を取り込むようなコンテンツを作ることによって、会社内で新規事業展開を行う企業も出てきています。企業内で魅力的なプランを募ることで、投資会社や個人投資家から資金を集め、新しい技術やサービスを展開するようなサポート体制が一般化しつつあるのです。

\*ベンチャーキャピタル・・・ハイリターンを狙ったアグレッシブな投資を行う投資会社（投資ファンド）のこと。主に高い成長率を有する未上場企業に対して投資を行う。資金を投下すると同時に、経営コンサルティングを行い、投資先企業の価値向上を図る。

### 「公募で入社した鉄道ファンの社長が 生み出した再生計画」

ある鉄道会社では、昭和の国鉄時代の車両を導入する際に、その運行資金を得るため、観光資源と文化遺産としての価値をアピールし、サポーター／オーナー制度による支援を募りました。沿線で写真を撮る鉄道ファンをターゲットにしたこのプランは、多くの支援金を集めています。



## 「リスクを恐れずにイノベーションを生み出す チャレンジャーを待っています。」

支援策を打ち出す政府はもちろん、若い世代から新しいアイデアを求める個人投資家も、リスクを恐れずにイノベーションを生み出そうとしているチャレンジャーを待っています。新しい時代の流れに敏感な経営者は最新のITやSNSをビジネスに活用しようと思われ、テスト的にFacebookを模倣するような取り組みをしがちです。しかし「リスクを恐れずにチャレンジすることが大きな果実を得るのだ」ということは、日本経済を育ててきた大企業を見れば明白なのではないでしょうか。中小企業でも、社員が持っている潜在的な新しいプランを発掘・採用し、柔軟な思考で社内からイノベーションを生み出す環境が求められているのです。



### 「事業見直しから生まれるイノベーション『第二創業』

中小企業は受身の経営では、会社の維持がとても難しい時代になっています。これまでの事業や経営方法に関して再検討し、新たに創業するのと同じほど抜本的な事業改革を行うことが必要な企業も少なくないはず。こういった事業見直しの方法の1つが「第二創業」です。中小企業がすでにもっている技術やノウハウを活かし、新規事業展開することで、新たな雇用を創出し経済の活性化につながるのです。政府や支援団体によって、現在「第二創業」に対応する支援策もたくさん打ち出されています。



### 【創業支援】を成功させる3つのポイント。

中小企業診断士 東條裕一



「ソニーもホンダも、小さな小さな会社だった。リスクを恐れずに自らの夢を実現する強い気持ちをもつことが一番大切なんです。」

「すでに存在している中小企業においても、現状を刷新する『第二創業』により、創業マインドをもう一度呼び覚ましましょう。」

「一番大切なのは、売上をあげる目論見をどれだけ具体化できるかということです。」